

《ベストプレゼンテーション賞の選考結果》

評議員の先生方にご投票いただき、優れた発表として、以下の3名の方が受賞されました。受賞された皆様には、賞状と副賞を別途郵送いたします。

「**秦野賞**」 武藤 重治（田辺三菱製薬株式会社）

O-7 「DNA アダクトーム解析法による 2,4-および 2,6-ジアミノトルエンの DNA アダクト形成メカニズム検討」

「**エルゼビア賞**」 志賀野 美幸 先生（株式会社 LSI メディエンス）

P-044 「ホルマリン固定組織を用いた肝臓小核標本作成～コラゲナーゼ処理法との比較検討～」

「**オックスフォードジャーナル賞**」 谷口 美由紀 先生（大阪府立大学理学系研究科）

P-085 「MGMT 不活性化細胞を用いた DNA 脱メチル化剤の検出」

《選考結果のご報告に関するお詫び》

本大会中に受賞者を決定できませんでしたこと、慎んでお詫び申し上げます。

大会事務局では、投票締め切り後に、直ちに集計を行ったのですが、ポスターのベストプレゼンテーション賞選考において、同点2位の方が3名いらっしゃいました。しかしながら、この場合の抽選方法を事前に決めていなかったこと、また、同時時間帯に大会会長がシンポジウム2の座長を勤めていたため協議できず、結果として、要旨集への記載のように、選考結果は、JEMS ニュースとメールマガジンにて発表し、副賞は受賞者の方々に郵送させていただくことにいたしました。大会終了後に、改めて厳正なる抽選を行い、上記の3名の方が受賞されました。受賞者の皆様には表彰式をとり行えず、誠に申し訳ございませんでした。また、関係各位におかれましては、事情ご賢察いただき何卒ご容赦くださいますよう、お願い申し上げます。

日本環境変異原学会第43回大会

大会会長 宇野 芳文

大会事務局長 岩瀬 裕美子